

さくらっこ便り 2022年 6月25日号

さくらっこ広場通信 第100号

さくらっこ便りが100号発行を迎えました

猛暑の中、100号記念(?)で大盛況!

いきなり、37度の予報が出ており、前日に保護者代表の今泉さんから、暑さに気を付けたいというメールが届いていました。朝の学生との打ち合わせでは、外にも飲み物コーナーを置き、水分補給を随時することや、屋外では学生が率先してマスクを外し、皆がマスクを外して遊ぶ声かけをするように伝えていました。

昨日までの参加申し込みが、結構多いな・・・とおおざっぱな私でしたが、開けてみたら19組、親子43名の大盛況となりました。これは、100号記念だから??

次々到着する保護者の皆さんから、「何か手伝いましょう」と、次々お申し出をいただき、受付で精いっぱい私を、皆さんが陰でたくさんカバーしてくださいました。

大人数でも、短大敷地を広々と使って(密の反対)、自分の遊びをやり通す子どもたちと、ひたすらそのイメージを支え続けた7名の学生たち(1年4名、2年3名)が、今日も輝いていました。



7月から、水遊びの予定をお知らせしていましたが、この気温では出さないわけにはいかない・・・と朝からプールを準備していました。みんな、次々替わり番に入って遊んでいました。

水着を準備してきた人も多く、水着は脱いでしまった人もいました。お姉さんたちも、ビシヨビシヨになっても、直ぐに乾いた・・・とか。



砂場で、最初は水を撒いて「虹」をつくったAくん、Hくんでしたが、学生が、砂場を少し掘ることを提案したそうです。すると、なんと、ダム湖のようにになりました。ほかのお友達も一緒に遊びに入ります。

気持ちよさそうですね。



こちら、やっぱり虫好きのお兄さんたちです。ショウリョウバッタが、前回よりかなり大きくなっていました。

キャッチアンドリリースしていますので、虫の成長もわかります。学生も、お母さんたちも、彼らの博學ぶりに今日も驚いていました。



こちらでは、お花を摘んで、色水を作り始めました。熟れたブルーベリーをつまんで食べてみたり、一粒、色水に混ぜてみたりもしたそうです。学生が、庭の花や実を使った遊びをしっかり支えています。きれいな色です



Rくんは今日は、急遽部活が取りやめで、広場に来てくれました。ネットになっているのは、「まな板」「セロテープ台」です。お母さんが、他のお友達に指導もしていただきます。



今日のエース3人の赤ちゃんコーナーです。左から、0か月、6か月、2か月の赤ちゃんたちです。お母さん同士、色々お話しができて、初めてのお母さんも、喜んでくださいました。6月1日生まれの赤ちゃんが、目でものを追ったり、初めて笑顔が見えた・・・と。こんなに小さな赤ちゃん同士でも、お互い意識し合うのですね。



こちら、涼しいボールコーナーで、1歳になったばかりの二人のお友達と、お母さんたちがゆったり遊んでいます。ちょうど同じお年頃の二人が見つめ合います。





今日の一番人気は、絵具でのお絵かきでした。絵具を使うのが初めてのお友達もいますが、自由自在にきれいな色を出してイメージを描いていきます。ひたすら好きなイメージを描いていく姿に、学生たちも「そうやるんだ」と、驚いたそうです。後で、保育室のボードに写真をはりだしますね。



やっぱり、おままごとは欠かせないですね。おいしそうなケーキやごちそうです。

中学生のRくんや、小学生のさくらっこ達も、お願いしなくても、黙って片付けやらおやつ休憩の準備など、どんどんやってくれているのを見て、「広場」が皆さんの力で動き、今日も育ち続けているのだと、感動するばかりでした。



梅ジュースは、おいしくできました。 ブルーベリーが、熟れてきました。 最後の一息して、さよう

なら。

<7月、8月の予定>

7月9日	水遊びをしよう
7月23日	水遊びをしよう
8月20日	水遊びをしよう
8月27日	水遊びをしよう

*濡れてもよい服装をご準備ください

暑さにご注意ください。

毎回、参加ご希望の方は、下記までメールでご連絡をお願いします。

<連絡先> 狩野奈緒子（桜の聖母短期大学 生活科学科 教員）

naoko-k@ssjc.ac.jp